

J A 松任青年部 YOUTH SITE



【第40回 J A 石川県青壮年部ソフトボール大会に出場!!】

〈中央支部青年部・石川地区青年部〉
J A 松任青年部石川地区と J A 松任青年部中央支部は、7月15日（土）に、J A 石川県青壮年部による「第40回 J A 石川県青壮年部ソフトボール大会」に参加しました。



優勝した石川地区のみなさん

初めて県大会に出場した石川地区は順調に勝利を重ね、決勝まで登りつめました。決勝戦の相手は強豪で知られる加賀作見支部でしたが、大接戦のうえ、石川地区が優勝の栄冠に輝きました。

金沢市の県営湊グラウンドにて開催され、全11チームが夏空のもと白熱した試合を繰り広げました。今年も中央支部は熱い試合を展開しましたが、準決勝で敗れ第3位となりました。一方、



第三位中央支部のみなさん

【みやば祭・夏】

〈宮保地区青年部〉

今年も私たち宮保青年部にとって熱い夏がやってきました。毎年この時期が来ると、7月より太鼓練習がはじまります。1カ月間掛けて、祭りのために盟友が一致団結して練習に励みます。盟友同士の間もこの時期が一番強くなる期間だと思っています。仕事終わりの疲れている体での練習でしたが、内容の濃い充実した1カ月間になりました。



7月22日（土）「みやば祭・夏」当日は絶好の祭り日和になりました。青年部は朝から会場設営に参加し、昼からは1カ月間練習してきた虫送り太鼓を各町内で披露しました。今年は練り歩きをリニューアルしたので、地区の皆様にも喜んで頂けたかと思えます。

練り歩きから会場に戻ってきたからは、模擬店の焼き鳥の焼き手、仮装パフォーマンスでの盆踊りと青年部は大活躍でした。その甲斐あって「みやば祭・夏」も大盛況で終えることができました。

1カ月間という長いようで短い祭りの期間も終わり、我々盟友は、達成感、充実感、心地よい疲労感で満たされました。

これからの青年部活動も、この1カ月間で得た盟友間の絆が大きな原動力になっていくと思います。

【竜宮虫送り太鼓練り歩き】

〈笠間地区青年部〉

8月6日（日）に、毎年恒例である「笠間地区青年部竜宮虫送



り太鼓練り歩き」を行いました。

7月中旬から練り歩きにむけての練習を
始めましたが、練習は仕事が終わった後か
ら始めるため、遅い時間まで太鼓を叩くこ
とができず、毎回短時間で集中して行いま
した。

当日はまさに夏の日という天候のなか笠
間地区全8町を巡る竜宮虫送り太鼓が始ま
りました。照りつける日差しやアスファル
トからの熱にも負けず、勇敢に響き渡る太
鼓の音、地区長が声高らかに読み上げる口上に地区の皆様にも喜
んでいただき、また、温かい激励もいただきました。終盤は歩く
のもやっとという状態でしたが、太鼓の前に立つと、バチを握る手、
大地を踏みしめる足に自然と力が入り、残っている力の限り太鼓
を打ち鳴らしました。今年は例年参加できない盟友の参加なども
あり、活気のあるものとなりました。

午前8時から午後4時30分までの長丁場で、体力の消耗も激し
かったのですが、炎天下の中、熱中症で倒れる者もなく無事終わ
ることができました。

今後太鼓の技術を向上させ、竜宮虫送り太鼓の伝統を守って
いきたいと思えます。

【柏野じょんがら】

～ 柏野地区青年部 ～

8月14日(月)に、柏野じょんがらが開催されました。柏野じょ
んがらは、白山市の無形文化財にもなっている地域最大のお祭り
で、地域住民はこの日のために何日も前から準備してきました。

踊りが始まると、地元の方々や観客たちがひっきりなしに屋台
に集まり大忙しとなりました。盟友も汗を流しながら焼きそば・

焼き鳥を焼いていましたが、買いに来てく
れた人に「ありがとう」と言われると、そ
の汗も心地のいいものに感じました。踊り
も終盤に差しかかり、会場は抑揚のきいた
お囃子が鳴り響き、踊り手・見物人らが一
体となって柏野じょんがらを盛り上げるこ
とができたと思います。

柏野じょんがらは地域住民の団結の場
もあり、今後守っていかなければならな
いと実感しました。

【トウモロコシの収穫・夏祭り】

～ 石川地区青年部 ～

7月29日(土)に、上安田町の畑にて石川地区の子どもたちと
一緒にトウモロコシの収穫を行いました。

トウモロコシの収穫は、石川青年部の恒例行事として毎年多く
の子どもたちが参加しております。収穫のご案内に伺うと、子ど
もたちから今年も早くトウモロコシの収穫
がしたいといった声が上がっていると聞き、
盟友一同とてもやる気が湧いてきます。

当日は朝から日が射し暑い日となりました
が、子どもたちは夢中で楽しそうに収穫
しており、トウモロコシはあっという間に
なくなってしまうほどでした。

毎年、石川地区の夏祭りの日に合わせて
収穫を行っており、その日に採れた新鮮な
トウモロコシを祭りに出し、好評をいただ
いております。

晴れて絶好の祭り日和だったこともあり



大変多くの方々が来られ、トウモロコシや出し物の焼きそば、焼き鳥、枝豆、フランクフルトも飛ぶように売れ、一息つく間もありませんでした。

収穫に参加していただきました皆様、祭りに来ていただきました皆様、本当にありがとうございました。

【林中納涼夏祭り】

～林中地区青年部～



8月11日(金)に旧松南小学校グラウンドにて行われた林中納涼夏祭りに参加しました。今年は天候にも恵まれたため、たくさんの方々がいらっしやいました。

林中青年部では毎年夏祭りにはビアガーデンとして焼きそば、串焼き、フランクフルト、生ビールの販売を行っています。今年は、より地元の方々に満足して頂けるように、一部商品の価格設定や仕入先を見直しました。当日は例年通り販売が追いつかないほどの来客があり、盟友一同休む暇もなく一生懸命に作業を行いました。価格設定などを変えた事で課題も増えましたが、今後も林中の人達に喜んでもらえるように盟友全員で、試行錯誤していききたいと思えます。

今年の夏祭りも地元の方々、青年部OBの協力があったからこそ、無事に終えることができたと思います。来年は今年で学んだ反省点を踏まえ、さらに夏祭りを盛り上げることが目標にしたいと思います。



【山島夏まつり2017】

～山島地区青年部～

「ヤッサ〜ヤッサ、ヤッサカ〜ヤッサ」

7月30日(日)、盟友をはじめとする山島地区の若い衆の威勢のいい掛け声と虫送り太鼓の音が山島地区内に響き渡る『山島夏まつり』が開催されました!!

盟友が1年間かけて、手作りで作り上げた夏まつりのシンボルの大松明が山島地区全18町内を一日かけて練り歩きました。

朝、会場の山島ふれあい広場での安全祈願祭を終え、町内練り歩きをスタートさせました。日中は30度を超える猛暑の中でしたが、大きなトラブルもなく過ごすことができました。

立ち寄った町内では、子供からお年寄りまで大勢の方に詰め掛けていただき、虫送り太鼓を叩いたり、お酒を振る舞うなどの交流で、練り歩きの疲れも一気に吹き飛ばす程の盛り上がりでした。

夜の部はふれあい広場にて、山島保育園児や地区住民の盆踊り、小学生のカンテラ行列、壮年会による虫送り太鼓が行われました。

そしてメインイベントの松明の会場練り歩きと点火式では、青年部OBや地区の高校生、大学生など、地区の100名近い若い衆が力を合わせて、大松明を肩に担いで無事に練り歩くことが出来ました!!

その後、担ぎ手の力で松明をゆっくりと立てて点火しました。今年の松明もきれいに高く燃え上がり、炎に照らされて真っ赤になった盟友や観客達の顔を見ると、菜種の栽培、松明の作成からまつり当日の練り歩きまでの1年間を思い出して感無量の瞬間でした。

今年も無事にこのような盛大な夏まつりを開催できたのも、地区の住民の皆様、青年部OB、関係団体各位の方々の多大なご協力があったからこそです。本当にありがとうございました。

